

1月4日横須賀市賀詞交歓会へ参加しました！

1月4日（水）10時から横須賀アリーナにおいて、横須賀市賀詞交歓会が行われました。

新型コロナウイルス感染症法が5類となり、2020年以來の賑わいを取り戻した賀詞交歓会となり、三浦半島地域連合・労福協や横須賀市内の企業・団体・労組の代表者、多くの関係議員などが参加のもと開催されました。

しかしながら1月1日に起きた能登半島沖の地震があり、上地市長の年頭挨拶や来賓挨拶も被災地・被災者に対する哀悼の意を示す挨拶となりました。

その中で、来賓の挨拶で私たちが東日本大震災で学んだことは、このような新春行事など行うべきものは行い、経済をとめないことが被災地の復興に最終的には繋がっていくとの挨拶がありました。

東日本大震災の時は自粛モードが全国に広がり、神奈川中央メーデー・三浦半島統一メーデーも史上初の中止となり、その後は各団体から経済が破綻するとの意見が多く出て、自粛はせずに経済の回復とともに被災地を支援していく活動が展開されるようになりました。

三浦半島地域連合としても連合神奈川と連携して被災地復興活動を展開していきます。

本年もよろしくお祈りします。

